

今週のお祈り 聖霊降臨後第15主日(特定18)特禱
いつも深い全能の神よ、ただあなたの賜物
により、神の民はまことと賛美の礼拝を献げること
ができます。どうかわたしたちが、天の約束を
目指して、揺らぐことなくこの世を歩むことが
できますように。父と聖霊とともに一体の神、世々
に生き、すべてを治めておられる御子、わたした
ちの主、イエス・キリストによって。アーメン



号外 317

発行日
2026年
9月6日

少しずつ秋の気配が感じられるようになりました。最近ではこれまでなかったような自然災害が日本だけではなく世界各地で起こり、日々の報道に心が痛みます。困難な状況にある方々を覚え、ともに祈りを続けます。



今週の聖書 マタイによる福音書 18:15-20
15 「きょうだいがあなたに対して罪を犯したなら、行って二人だけのところどがめなさい。言うことを聞き入れたら、きょうだいを得たことになる。16 聞き入れなければ、ほかに一人か二人、一緒に連れて行きなさい。すべてのことが、二人または三人の人の証言によって確定されるようになるためである。17 それでも聞き入れなければ、教会に申し出なさい。教会の言うことも聞き入れないなら、その人を異邦人が徴税人と同様に見なさい。18 よく言うておく。あなたがたが地上で結ぶことは、天でも結ばれ、地上で解くことは、天でも解かれる。19 また、よく言うておくが、どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を合わせるなら、天におられる私の父はそれをかなえてくださる。20 二人または三人が私の

聖書からのメッセージ

「一人ぼっちではない」

主教 高橋 宏幸

私たちキリストの教会も、お祈りを大切に続けてきています。けれども、私たちは、特につらい時、悲しい時、深く落ち込んでいる時には、祈れないこともあります。聖書にもたくさんのお祈りが書き残されています。それらをよくみていくと、あることに気づかれます。それは、私たちは決して一人で祈っているのではないことに、です。たとえ目には見えなくても、いつでもイエス様が私たちを支え、私たちのために一緒に祈ってくださっているということです。私たちは、決して一人淋しく祈っているのではなく、イエス様が、あるいは誰かがともに祈ってくださっていることに力づけられたいものです。

名によって集まるところには、私もその中にいるのである。」